



図 34 生馬公民館との通信試験。(左) 基地局、中継機、端末の位置関係。端末と基地局の間には山があり、加えて原子力環境センターから見た時、端末は保健環境センターの影に隠れてしまう状況であった。(中) 中継機の設置状況を端末の設置されている生馬公民館方面を眺める形で撮影したもの。公民館は見通せないものの、隣接する小学校が見通せる状態。端末の設置されている公民館は小学校のさらに向かって右奥になる。(右) 端末設置の様子。モニタリングポストの太陽電池パネル上部に置いた。



図 35 県立美術館との通信試験。(左) 基地局、端末の位置関係。端末と基地局の経路上に崖が迫り出してわずかに遮る形になっている。この崖の地点に中継機を設置したが、端末は自動的に経路選択し、基地局と直接通信を行った。(右) 端末設置の様子。モニタリングポスト柵の上に置いた。